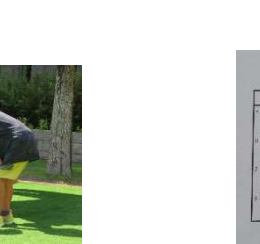


撮影団体名	兵庫県立舞子高等学校 天文気象部				
活動写真					
	図 1 屋上ドームより明石大橋を臨む	図 2 小型望遠鏡の組立	図 3 自分で制作した望遠鏡を使って		
					
動内容	活動の概要(100～150 字程度)				
	7 月の夏休み前には、4 か所で小型望遠鏡製作を行い、その後、製作した望遠鏡風景や実際に月を見て感激していました。 9 月に太陽の「黒点観察」を実施しました。黒点を安全に見られるよう太陽投影版に映して、主に黒点の説明をおこないました。				
	光害防止や大気環境保全に資する活動があれば記載してください。(100～150 字程度)				
	小型望遠鏡製作の時に、場所が明るい見える星の数が減る、その原因として、我々の生活からもたらされている町明かりがかなり影響していることを説明しました。その中でも、必要のない光が光害として夜空を明るくする＝星空がみえにくくなることの説明。また、二酸化炭素の排出が大気環境に悪い影響を与えていることを説明しました。 また、太陽の黒点による影響も我々の生活に結びついていることを説明しました。				
	郷土の環境を生かした活動や地域に根付いた活動、地域おこしの推進に貢献したと思われる活動があれば記載してください。(100 字～150 字程度)				
活動 PR	学校公開日に多くの中学生・地元の方々に来ていただき、屋上のドームを見学していただき、ドーム内の望遠鏡から明石大橋の先端にある航空標識灯をご覧いただきました。(図 1)				
	PRLしたいポイントや、活動内容が分かるHP等があれば記載してください。 舞子高校のHP(天文気象部)に記載				